



清風

南砺市立上平小学校
学校だより
令和元年12月
上平小学校ホームページ
<http://kamitaira-e.el.tym.ed.jp>

「ONE TEAM」となって

教頭 高田 篤志

令和元年がもうすぐ終わろうとしています。今年は「ラグビーワールドカップ2019日本大会」において日本代表チームが大活躍し、日本中、世界中を熱狂させました。年末の新語・流行語大賞には、この代表チームのスローガン「ONE TEAM」が選ばれるなど、メンバー全員が互いを尊重し合い、心をつなげて強豪チームに立ち向かう姿は、多くの人々に勇気や希望、感動を与えました。学校でも、大会期間中は子供たちが休み時間等に見様見まねでラグビーに興ずる姿があり、微笑ましい光景が見られました。

この「ONE TEAM」の姿は、五箇山地域にも数多くあるように思います。集落でのえざらいや雪囲い、除雪作業、祭りでの獅子舞や民謡、いわゆる『結（ゆい）の力』が、それに当たるのでしょうか。

学校生活の中でも、4月から一つ一つの授業や学校行事、清掃活動や児童会活動で子供たちが力を合わせて活躍する姿を数多く見る事ができました。こうした学校生活における子供たちの成長は、「ONE TEAM」となって物事に取り組む各ご家庭や、地域の皆様の姿をよい手本として吸収しているからこそ成し遂げられることばかりです。

令和2年も、教職員が「ONE TEAM」となって子供たちの成長を支えます。地域の皆様の変わらぬご支援を、よろしくお願いたします。



小学校時代の生活習慣が大切

保健主事 竹原 昇

先月の学校保健委員会で、学校薬剤師の先生から、「老後の骨粗鬆症を防ぎ、骨密度を高めるには、小学校時代から運動の習慣を身に付け、正しい姿勢を意識することが大切だと思う。」との助言をいただきました。



本校では、体力の向上を図るため、「もりもりタイム」に体力づくり活動を週2回行っています。2学期には、健康・運動委員会が遊びレンジャーに扮して全校で楽しく遊ぶ「外で遊ぼう大作戦」を企画し、全校で運動に親しみました。そして、先月は「姿勢ペンダント」を一人一人に配布し授業中の姿勢を意識する強調週間を設けました。そして、よい姿勢の児童を全校に紹介して、正しい姿勢を意識するように委員会から呼びかけました。

また、SNSの視聴時間も家庭での子供の運動習慣を育てる上で重要な要素だと考えられます。そこで、数年前から保護者と協力して月曜日を「ノーゲーム・ノー動画デー」とし、SNSと節度ある付き合い方ができるように指導しています。先月は「ノーゲーム・ノー動画」の標語を募集・紹介しました。学期末には各学年でメディア指導を行っています。10月と5月の「とやまゲンキッズ作戦」の結果では、「1日のうち、1時間以上テレビを見たりゲームをしたりしない」と回答した児童の割合が6月よりも増加し、改善の傾向が見られました。

小学校時代は生涯に渡る生活習慣を築く大切な時期です。毎日の運動習慣とSNSと節度ある付き合い方ができるように今後も指導を続けていきます。